

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

枇杷の青実揺るる下蔭もの思ひ座れば唐突に蛙鳴き初む
 米尾和子
 古稀過ぎてトランプを習ひぬと老母知りて息子いとしむ
 坂之下典子
 障子開け朝光に映ゆとりどりの揺るるポピーに心潤ふ
 中山タマエ
 支へくるる子等と浸りし温泉の湯気にまぎれる吾の涙は
 浜田美代子
 庭に咲く木蓮の香が風にのり開けたる窓の吾を包めり
 松元睦子
 テレビにて満開の桜映されし伊佐の公園幼日つもの
 岩下ち江

一般作品

この国は輸入頼り物高し仕組み変えねば国成り立たぬ
 小林 貢
 飲ん兵衛が、花見と言うも花を見ずわいわい騒ぎ花びら被むる
 小林 如月
 暮れ落つる城にひらりと夏つばめ時を忘れて眺めておりぬ
 中仮屋辰子
 寄り道し林の中を訪へば正木の香が満ち落椿多し
 後藤ヨシエ
 何事も昔の人は言って居る一つも無駄はないんだよね
 町田末則
 病窓にスクワットしつ眺むれば通勤電車今日も過ぎゆく
 母木良平
 半月の重なり合ふて春の川「俳句」
 宗方正喜

明神俳句会

操舵室かすめて飛べり初燕 淵脇 護 巣立ちする子の背丈記す家柱 関喜久雄
 廃線の色無き村や桜咲く 関佳代美 母歌ふ岩壁の母燕来る 大堂早苗
 アボカドの種のまん丸山笑ふ 二階堂妙子 制服の採寸嬉し母子かな 大堂正弘
 申告を済ませ一服春うらら 白男川孝仁 マスクして校歌は手話の卒業式 坂口静子
 内孫の十回目なる雛飾る 山寄加代子 桜咲く孫の祝いに東京へ 二階堂恵子
 春うらら「大谷さんて凄いいね」 迫口君代

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



疲れた人に夜食を届ける出前店

著：中山有香里

町の片隅で、クマがはじめた夜食の出前店。温かい夜食を届けます。



変形菌ミクソヴァース

著：増井真那

変形菌とは何なのか？この謎の生物に魅せられた若干20歳の著者が、その生体をいきいきと語ります。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121